

専修大学大学院 法学研究科 教員紹介

氏 名	小原 将照 教授
専修科目	民事訴訟法
担当科目	民事訴訟法特論Ⅰ 民事訴訟法特論Ⅱ 民事訴訟法特論演習 民事訴訟法特殊研究 民事訴訟法特殊研究演習
研究指導領域	修士課程では、主に判決手続、執行手続、倒産手続のいずれかについて指導対象とします。ただし、人事・家事手続、仲裁・ADR手続など、民事手続法領域全体に含まれるのであれば、事前相談の上、指導対象とします。 博士後期課程では、英米法を比較法の対象として、判決手続、倒産手続のどちらかについて研究指導の対象とします。
志願者へのメッセージなど	修士課程に在籍する理由は、特に問いません。各種士業試験準備、予備試験準備、就職準備など様々な目的があると思いますが、手続法を深く学んでみたい、という関心がある方を歓迎します。 博士後期課程については、必ずしも研究者志望である必要はありません。しかし、博士後期課程は、一定水準の研究能力の養成が目的となっています。そのための努力ができる方であれば歓迎します。
教員へのアクセス	大学院事務課へ連絡してください。 graduate(a)acc.senshu-u.ac.jp (a)は@に置き換えてください。
研究者情報システムリンク	研究者情報システム 小原 将照教授